# 北海道の自別

PRINTING INDUSTRY IN HOKKAIDO



[Website] http://www.print.or.jp [E-mail] info@print.or.jp

第31回北海道情報·印刷文化典旭川大会

7月7日金~9日旬

2017

平成29年 6月10日発行

# INDEX

印刷燦燦 3 第31回北海道情報·印刷文化典旭川大会開催迫る 4・5 平成29年度通常総会開催 6・7 「オンデマンド遠隔教育セミナー」案内 8・9 ストレスチェック助成金案内 10 業界のうごき 10

「主狐」担川士に囚則の共成。

# 北海道印刷工業組合

〒062-0003 札幌市豊平区美園3条5丁目1番15号 原ビル TEL.011-595-8071/FAX.011-595-8072











この印刷物は、CSRに 取り組む印刷会社が製作 した印刷物です。



# 共助・共生

ポプュリズム政党台頭の嵐が世界で吹き荒れている。

19世紀、世界の超大国だったイギリスが3月EU離脱通告という勝算なき賭けに舵を切った。 国民投票によるいわゆる民意が決めた孤立への危うさが漂う選択である。

大国アメリカではメディアの予想を裏切る形でトランプ政権が誕生。

「アメリカ・ファースト」を前面に大統領選を制し、まさに自国を優先する排外主義や保護主義 が低所得者や失業者の心を掴んだのである。

欧州の盟主ドイツにおいても移民阻止や反EUを主張する右派政党が9月の連邦会議において 議席獲得の可能性が高まってきている。

世界の潮目が「自国ファースト」に流れる中、我が日本は自由で公正な協調を貫いている。

私たちの印刷業界に目を転じれば、年々出荷額が減少、事業所数やそこに従事する人たちも減少 傾向にあり、否応なくこの先淘汰の嵐が待ち構えている。

そんな苦境の今だからこそ私たちには「共助・共生」の精神が求められる。世界の潮流の如く ポプュリズム「自分ファースト」の排外の道に翻弄されることなく、手を携え「共助・共生」の生き 方を模索すべきではないだろうか。

7月7日(金・8日(土・9日(日)の3日間、いよいよ第31回北海道情報・印刷文化典旭川大会が旭川で は12年ぶりに開催される。全道から多くの仲間が相集い、結束と協調を確認し、ともに前進する 絶好の機会、「共助・共生」という価値観を共有出来る大会となることを願っている。

皆様が最も心和めるパーティについて触れておきたい。

キーワードは3つの「楽しむ | …「演奏を楽しむ | 「食を楽しむ | 「抽選を楽しむ | である。

まずは演奏、旭川を拠点に活動を続ける三味線一家の三代目で全国主要三大会すべてを制した 菅野優斗さんによる伝統の音色をご披露する。家元で菅野孝山こと祖父泰夫さん、二代目菅野孝 山こと父の博孝さんと並んでの合奏曲は迫力満点。先ずは菅野優斗さん独奏でパーティの幕を開 ける。日本古来の曲の素晴らしさを篤とご堪能頂きたい。

次に「食」、ここ旭川は立地的に北海道を囲う日本海、オホーツク海、太平洋から集まる新鮮な 魚介類と全道各地から直送される豊富な食材をふんだんに使った味覚を堪能出来る。

食材に彩を付けるのが地元を代表する地酒「男山」と「高砂」そして「大雪の蔵」、程よく心地 よい気持ちに酔い痴れること間違いない。

そして「抽選」、皆様が最後に望みを託す大抽選会は、パーティ委員会紅一点、利根川嘉子委員 の軽快で爽やかな司会で皆様を釘付けにする。景品は地場産品を中心に、なるべく多くの方々の 笑顔が生まれ、旭川での楽しい思い出が出来るような演出にしたい。

熱い旭川で皆様をお待ちしています。

北海道印刷工業組合理事 中村裕一 第31回北海道情報·印刷文化典旭川大会副実行委員長 中村印刷株式会社 代表取締役

# 第31回北海道情報·印刷文化典旭川大会 開催迫る

第31回北海道情報・印刷文化典旭川大会が、「地域とともにあって、志あふれる印刷産業へ向かう」をテーマに、7月7日金から9日旧まで、旭川市で開催される。 開催概要は、次のとおり。

# 1. 主催

主催:北海道印刷工業組合

主管:北海道印刷工業組合旭川支部

# 2. 後援

経済産業省北海道経済産業局、北海道、旭川市、 旭川商工会議所、北海道中小企業団体中央会、 北海道新聞旭川支社、

㈱北のまち新聞社「あさひかわ新聞」

## 3. テーマ

「地域とともにあって、

志あふれる印刷産業へ向かう」

# 4. 行事日程

#### 1 記念ゴルフ

日 時 7月7日金/13:00

会 場 フォレスト旭川カントリークラブ (旭川市神居町雨粉430)

参 加 費 5,000円 (懇親会費・表彰費) ※プレー費は各自精算



AND SHEETING

## 2記念講演

時 7月8日(土)/15:00~16:30 Н

会 場旭川市民文化会館 (旭川市7条通9丁目50番地)

講 師 堀江貴文 氏

1972年福岡県生まれ。

SNS media&consulting株式会社ファウンダー。

現在は宇宙ロケット開発や、スマホアプリ「TERIYAKI」、「755」、「マンガ新聞」のプロデュー スを手掛けるなど幅広く活動を展開。

有料メールマガジン「堀江貴文のブログでは言えない話」の読者は1万数千人の規模に。 2014年8月には会員制のコミュニケーションサロン「堀江貴文イノベーション大学校」 (http://salon.horiemon.com/) をスタートした。近著に『むだ死にしない技術』、『99% の会社はいらない』など。



 $\Box$ 時 7月8日 (17:00~18:00

場 旭川グランドホテル 会 (旭川市6条通9丁目)

## 4 記念パーティ

Н 時 7月8日 (18:30~20:30

場 旭川グランドホテル

参 加 費 12.000円





旭川市民文化会館

北海道の中央に位置する旭川。その立地を生かし、全道から季節に応じた四季折々の食材が集まり、市民の食を潤わせる。年に 一度開催される食の祭典「北の惠み、食べマルシェ」。市内及び全国から集まる露店で街中は溢れ、これもまた市民の食感を鍛え 上げる。記念パーティでは、旭川の多様な食材を使ったホテル料理を地元旭川の銘酒をお供にしてご堪能ください。屋台での旭川 ラーメンも乞うご期待…。お楽しみ抽選会ではたくさんの景品を用意。一人でも多くの喜びの笑顔が生まれる抽選会としたい。

# 日エクスカーション

『北海道ガーデン街道と フラテッロ・ディ・ミクニのランチ』

時 7月9日(日)/9:00~15:15  $\Box$ 

会 場 大雪森のガーデン 上野ファーム フラテッロ・ディ・ミクニで昼食

参加費 12,000円



# 平成29年度事業計画・収支予算を決定

# 平成29年度通常総会開催

平成29年度通常総会が、5月19日午後2時30分から札幌市中央区のガーデンシティ札幌駅前で、全道から組合員106人(代理出席を含む)が出席して開催され、平成28年度事業報告・同決算を承認し、平成29年度事業計画・同収支予算などを決定した。

会の議事に先立ち、昨年の総会以降に亡くならればれた組合員、佐藤健二氏(オホーツク支部)、佐藤隆久氏(札幌支部)、藤井清一氏(南空知支部)の3人の冥福を祈り黙祷を捧げた。



板倉 清理事長

つづいて、板倉 清理事長が来賓、組合員に出席のお礼を述べたあと、「世界経済を見てもアメリカ大統領が代わり各国の綱引きが始まっている。なかでも北朝鮮が暴力的な行動に出ないよう願っている。北海道経済を見ると、新年交礼会でも景気はゆるやかに戻しつつありと話した。

昨年3月の北海道新幹線開業で喜ばしく1年がスタートすると思っていたら、8月に台風が何本も本道を襲った。これで景気の足を引っ張った。政府・道の対策もあり活性化に向かっている。個人消費も伸び、国の補助金で企業が活性化したところも多くある。このようななかで当組合では組合員が希望を持てるように事業を進めている」と、開会のあいさつを述べた。

次に、7人の来賓紹介が行われ、来賓を代表して3人から祝辞が述べられた。



岡出直人 氏

岡出直人経済産業省北海道経済 産業局地域経済部次長は、「最近の 北海道経済は鉱工業生産活動や住 宅建設が上向くなど持ち直しの動き を見せているが、アベノミクスは道 半ばで、多くの業種で人手不足とい う構造的・慢性的な課題を抱えてい

る。海外に目を向けると中国、新興国の景気減速、ア

メリカをはじめとする諸外国の経済政策にも注意を払う必要がある。企業では新しいことへのチャレンジ、災害・危機対策に万全の対策を講じ、稼ぐ力を築いていくことが重要である。印刷産業が今後他産業と連携して技術力の向上、コンテンツビジネスとの融合、情報加工というかたちで情報価値創造産業へ発展することを期待している」と述べた。



新津健次 氏

新津健次北海道経済部産業振興 局産業振興課長は、「最近の本道の 景気動向は、一部に弱い動きが見ら れるものの外国人観光客の来道数 が過去最高を更新し続け、新車登録 台数や住宅建設着工など消費投資 活動は全体的に上向いており、緩や

かに持ち直している。有効求人倍率が86ヵ月連続で前年同期を上回るなど人手不足感が高まっている。こうしたなか、道では本道経済の発展と活力の原動力となる中小・小規模企業が地域に根ざして事業活動を継続して行けるよう経営体質の強化、地域を支える製造業の振興、道産食品の販路拡大、外国人観光客の誘致による海外需要の取り込み、働き方改革によるライフワークバランスの実現に取り組み、経済や消費の拡大を図っていく。近年の印刷業界は電子媒体の普及等による既存需要の減少のなか、新規需要開拓のための新しい視点・発想での経営が求められている。今後も組合事業の強化・充実を通じ、本道経済の活性化に重要な役割を担っていただくとともに企業が発展されることを期待している」と述べた。



坂本雄司 氏

坂本雄司北海道中小企業団体中央会事務局長は、「国内の景気は全体的に回復基調、道内では観光が好調、公共投資・設備投資も増加している。 雇用環境も改善されて持ち直しているという判断であるが、道中央会が毎

月実施している道内93人の情報連絡員からの報告では、平成26年の消費税値上げ以降激減し、未だに回復していないという結果になっている。特に地方では人口の減少、主要産業の不振で回復の実感ができない。昨年の台風の影響で今でも厳しい状況が続いている。建設業も今は需要があるが先行き不安という声もある。このようななか、全日本印刷工業組合連合会では、印刷産業全体に目を向けた『2025計画』を発行され、企業の社会的責任を果たし、地方創生、女性活躍推進など日本で一番働きやすい業種を目指し、定着される取り組みをされている。国の働き方改革にも繋がりすばらしい取り組みである」と述べた。

祝電披露に続き、定数報告が行われ、議長に野津雅 之氏(北洋凸版印刷株式会社代表取締役社長・十勝 支部)を選出し、同氏が議長席に着いた。

議長は、議事に先立ち、議事録署名人に西山 真氏 (大輝印刷株式会社・札幌支部) と山田新一氏(北光印刷株式会社・苫小牧支部)の2人を指名し、議事に入った。

第1号議案平成28年度事業報告について、第2号 議案平成28年度決算(案)について、監査報告が一 括上程され、議案説明の後、植平監事から会計処理・ 決算内容は適切である旨の監査報告が行われ、審議 の結果、いずれも原案どおり承認された。

平成28年度決算額は、収入総額が26,277,615 円、純利益金額が1,668,667円となり、平成28年度 末の正味資産は14,460,126円となった。

剰余金処分案は、前期繰越剰余金7,526,459円に 当期純利益金額1,668,667円を加えた9,195,126 円から定款規定による特別積立金170,000円を処分 額として、9,025,126円を次期繰越剰余金とすること にした。



また、本部・支部合算の貸借対照表・損益計算書について承認した。

第3号議案平成29年度事業計画(案)について、第4号議案平成29年度収支予算(案)について、第5号議案平成29年度組合員の賦課金額及び徴収方法の決定(案)について、第6号議案第31回北海道情報・印刷文化典旭川大会の負担金額について、第7号議案理事の報酬(案)についてが一括上程され、審議の結果、いずれも原案どおり決定された。

平成29年度事業計画は、基本方針とそれに伴う「第31回北海道情報・印刷文化典旭川大会の開催」「組織の拡大」、「広報活動の強化」、「未来を創る業界運動の展開」、「『印刷の月』行事の取り組み」、「共済事業への加入促進」、「福利厚生事業の実施」、「組織・財政状況の検討」、「組合創立80周年誌編纂の準備」を柱とした事業を実施していくことを決定した。

平成29年度収支予算は、第31回北海道情報·印刷 文化典旭川大会の事業費を含め、26,728,000円を 計上することを決定した。

平成29年度組合員の賦課金額及び徴収方法の決定(案)については、売上自主申告の20ランク制として、当月分賦課金を当月末までに所属支部の指定口座に払い込むことを決定した。

第31回北海道情報・印刷文化典旭川大会の負担金額については、組合員1社12,000円、永年勤続優良従業員表彰負担金は、30年以上勤続表彰が1人5,000円、20年以上勤続表彰が1人4,000円、10年以上勤続表彰が1人3,000円とすることを決定した。

理事の報酬(案)については、専務理事報酬限度額を原案どおり承認した。

第8号議案平成29年度借入金の最高限度額(案)については、運転資金として500万円とすることを決定した。

次に、報告事項に移り、(1)平成28年度脱退組合員 (15社)、平成28年度加入賛助会員(6社)、平成29 年度期首加入組合員(1社)について報告された。

以上で、総会のすべての議事を終了し、野津議長が 降壇し、平成29年度通常総会を終了した。

# 「オンデマンド遠隔教育セミナー」のご案内

# 全印工連が配信スタート

全日本印刷工業組合連合会は、「オンデマンド遠隔教育セミナー」をスタートした。

同セミナーは、全印工連と東京工組が実施したセミナーを録画して、オンデマンド配信するもので、第1弾として、①ダイバーシティセミナー(基礎編)、②ダイバーシティセミナー(応用編)、③コンテンツ産業強化対策支援事業報告会、④第4回官公需対策協議会・全国協議会、⑤2016全日本印刷文化典ふくしま大会・全印工連メッセージ、⑥ランチェスター経営セミナー(全4回)の6つのセミナーを公開している。当面は無料で利用でき、今後追加されるセミナーは、全印工連メールマガジンで随時紹介される。現在、配信しているセミナーの概要は次のとおり。

①**ダイバーシティセミナー【基礎編**】一ダイバーシティに関わる諸規程についてのポイント、育児・介護体業法の改正一子育て・介護世代社員を抱える企業において、短時間勤務でも自社の業績に貢献できる人員を確保するためには身近な環境整備が欠かせません。

ダイバーシティ(多様な人材の活用)に関わる諸規程の活用を促すためのセミナーです。

講師:小倉絵里氏(社会保険労務士・株式会社GIMS)

収録: 平成29年2月20日(月)

https://ondemand.seminar.vcube.com/ondemand/v/5687002db3eccf10fa2af0c1e01a4b2ed4c5d832

②ダイバーシティセミナー【応用編】 一ダイバーシティの活用はあなたの会社を救う一

女性・高齢者・障がい者・外国人などの多様な人材(ダイバーシティ)を活用することが今後大きなウエイト を占めてくることが予想されています。

ダイバーシティは労働者側のみにメリットがあると捉えられがちですが、実際は使用者側もメリットを享受することができる施策です。

ダイバーシティに取り組むことが会社側・社員側双方にとってメリットが大きい事例を紹介します。

講師:影山摩子弥氏(横浜市立大学国際総合科学研究院教授、全印工連CSR推進委員会特別委員)

収録:平成29年3月17日金

https://ondemand.seminar.vcube.com/ondemand/v/241329b84592613eedadda0f0f747bf08cff271e

③コンテンツ産業強化対策支援事業報告会 一官公需における知的財産権の取り扱いの課題と対応一

全印工連は、平成28年9月に経済産業省よりコンテンツ産業強化対策支援事業を受託し、官公需を中心とした印刷等の請負契約時に生じる知的財産権の取扱いについて調査・分析を行いました。

その調査結果に基づき、官公需における知的財産権の取扱いの現状とベストプラクティスを報告します。

講師:榎本進一郎氏(弁護士、コンテンツ産業強化対策支援事業調査委員会委員)

収録: 平成29年2月9日(木)

https://ondemand.seminar.vcube.com/ondemand/v/f85d461c7afb257ae69c173ec049e102e9b1f255

#### ④第4回官公需対策協議会・全国協議会

全印工連が隔年で開催する「官公需対策協議会・全国協議会」です。

官公需に関する全印工連の動向、最低制限価格制度の導入事例、地産地消・設備、資格の有無で応札制限を導 入した事例を紹介します。

講師:白子欽也氏(全印工連官公需協議会議長・和歌山県印刷工業組合理事長)

収録:平成29年2月9日休

https://ondemand.seminar.vcube.com/ondemand/v/a395a2a1b97c4146c79548b568412e737a859f38

#### ⑤2016全日本印刷文化典ふくしま大会 全印工連メッセージ

2016全日本印刷文化典ふくしま大会で行われた臼田真人全印工連会長による講演です。

全印工連2025計画「新しい印刷産業へのリ・デザイン」について臼田会長自身がわかりやすく解説します。

講師:臼田真人氏(全印工連会長)

収録: 平成28年10月21日金

https://ondemand.seminar.vcube.com/ondemand/v/61190a50ee54c1680907d024b5661c254e35bc7f

⑥ランチェスター経営セミナー(全4回)―社員20名以下の印刷会社はランチェスター経営「弱者の戦略」で勝つ― 内容: 社員20人以下の印刷会社は、「ランチェスター経営戦略 | で勝てる企業に変身できる。

社長の実行すべきアクションの優先順位は何か?黒字企業と赤字企業の違いは何か?そこには「利益性の原則」 の秘密が隠されています。まずは、「利益性の原則」を理解して、自社に「戦略」を落とし込んでみましょう。

収録:平成29年2月16日休

講師:町医者的経営コンサルタント(町コン)五十嵐 勉 氏

#### 【プロフィール】

大手リース会社、生命保険会社を経て、1996年11月コンサルティング会社へ入社、2006年7月独立し、現在に 至る。ランチェスター経営㈱竹田陽一に師事。東京で「ランチェスター弱者の戦略 | を広め、中小企業の個々 の経営者を支援。書籍「会社は潰れるようにできている」(中経出版より発売 2010年)。

■ランチェスター経営セミナー①(経営を構成する大事な要因)

https://goo.gl/CTYnt0

■ランチェスター経営セミナー②(利益性の原則)

https://goo.gl/wfqZ16

■ランチェスター経営セミナー③ (実行の手順「戦略と戦術」)

https://goo.gl/9LzxI2

■ランチェスター経営セミナー④ (ランチェスター法則「強者の戦略と弱者の戦略」)

https://goo.gl/rDpDs8

- ※動画を視聴する前に、下記の環境を確認ください。
- ○PCでご覧いただく場合:最新のフラッシュプレーヤーが必要です。
- ○スマートフォンなどモバイルでご覧いただく場合:専用のアプリケーションが必要です。

# ストレスチェックで助成金

# 従業員50人未満の事業場の事業主

ストレスチェック制度が義務化(従業員50人未満は努力義務)された。ストレスチェック制度は、 従業員自身のストレス状態を知ってメンタルヘルス不調を未然に防ぐだけではなく、職場環境の改善や 人材喪失が招く経営上のリスク回避にもつながる。従業員50人未満の事業場なら助成金を受けるこ とができるので、助成金を受け、働きやすい職場づくりに取り組むことができることが推奨されている。

# 【助成金の支給対象および助成金額】

従業員50人未満の事業場(労働保険適用事業場)が、医師、保健師などによるストレスチェック実施し、また、医 師によるストレスチェック後の面接指導などを実施した場合、事業主が費用の助成を受けることができる。

- ①ストレスチェック(年1回)を行った場合/1従業員につき500円(上限)を支給。
- ②ストレスチェック後の面接指導など、産業医活動を受けた場合/産業医活動1回につき21,500円(上限)を 支給。ただし、支給対象となる産業医活動は1事業所につき年3回が限度。

### 【ストレスチェック助成金の問い合わせ】

独立行政法人労働者健康安全機構 ナビダイヤル0570-783046 http://www.johas.go.jp

# 界 の う ご き

#### ▶㈱メディアテクノロジージャパン北海道営業所長に遠間英生氏

株式会社メディアテクノロジージャパン北海道営業所(札幌市北区北7条西7丁目1番30号 RICH7.7BLDG) は、このたび、小倉学所長が東北営業所へ転勤され、新しく所長に遠間英生氏が就任した。